

地域医療連携室だより

病院長 挨拶

令和 4 年 2 月 冬 / 第 28 号
大阪市立十三市民病院

平素より格別のご高配を賜りまして、誠にありがとうございます。

地域の先生方、医療・介護・福祉関係の皆さまにおかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大は私たちの生活や社会、職場に大きな影響を与えています。当院は令和 2 年 5 月から「コロナ専門病院」として 1,700 名を超えるコロナ患者さんの入院治療に全力をあげて取り組み、市民の皆さまから高い評価を受けています。

一方、当院の一般診療は制限せざるを得ないため、規模を縮小し診療を継続していますが、利用されていた患者さんや医療・介護・福祉関係の皆さまのニーズに十分お応えできないこともあります。ただ可能な限り、地域の皆さまからご紹介のある骨折や腹膜炎などについては対応してまいりますので、これまでと同様に地域の方々のご理解とご支援を得られればと考えております。

今月から患者送迎バスのルートの一部変更させていただきました。淀川区は東西に長く、東西のアクセスが不十分なため、限られた運行便数ではありますが、多方面の方々に少しでもご利用いただければ幸甚と存じます。

オミクロン株による第 6 波の感染が拡大しておりますが、必ず収束する日がまいります。現状において、当院は如何に一般診療を拡大するのか、常にベストな方法を熟慮しつつ対応するとともに、アフターコロナに向けて、地域に貢献する病院をめざし、十分に準備してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。



病院長
西口 幸雄

看護部長 挨拶



看護部長
森坂 佳代子

新型コロナウイルス感染症の流行から約 2 年となり、12 月初旬の感染者数減少により、ようやく落ち着くかと思われた矢先にオミクロン株の出現・感染拡大し、再び不安な日々となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

今年看護部では、更なる地域完結型の医療を進めていくため、退院支援の充実と認定看護師を活かした支援を行っていきたくと考えております。患者様が安心して自宅に退院できるように退院前・退院後訪問を積極的に推進し、かつ地域の診療所や訪問看護ステーションと連携し同行訪問を進めていきます。また、認定看護師による看護外来の充実を図り、地域の皆様からのご相談やご依頼にお応えできるよう準備を進めておりますので、よろしく願いいたします。

今後も地域に根差した病院となっていけるよう、皆様と協力しながらより良い医療の提供に努めてまいりますので、よろしく願いいたします。



編集 〒532-0034 大阪市淀川区野中北 2-12-27

大阪市立十三市民病院 地域医療連携室

代表電話：06-6150-8000 直通電話：06-6150-8067



産科外来再開について



産婦人科部長
中田 真一

このたび一昨年 5 月より長らく休止しておりました『産科外来』『助産師外来』を令和 3 年 12 月から再開いたしました。分娩についても、6 月 1 日以降分娩予定日の方を対象に分娩予約を行うこととなりましたので、ご報告いたします。

令和 2 年 4 月 14 日、突然市長の「十三市民病院をコロナ専門病院にする！」との報道があり、まさに「寝耳に水」、まず「産婦人科医は何をすればいいの？」という戸惑いばかりでした。その直後の院内会議で全科の先生が自分の専門診療を中止し、コロナ患者の診療にあたらなければならないと聞き、正直戸惑いました。各自いろいろな葛藤がありましたが、誰かがやらなければならないという思いで、職員一丸となって専門病院となるための



体制づくりに取り組みました。入院患者さんの転院手続き、そして外来患者さんの他院への紹介と本当にたくさんの患者さん（特に妊婦さん）には不安な思いをさせたと思います。また近隣の先生方には投薬や検査、診察など大変ご迷惑をおかけいたしました。この紙面をお借りしまして改めてお詫び、御礼申し上げます。

コロナ専門病院となって 3 ヶ月後、令和 2 年 7 月 27 日より一般診療再開となりました。各科の先生が本来の専門の仕事ができるようになり、少しはモチベーションが上がりましたが、残念ながら産科だけは再開できず、我々産婦人科医師のみならず助産師さんたちも鬱々とした気持ちで時は流れました。

このたびの産科診療再開においては、スタッフ一同、本当に待ち遠しかったです。多くの医療機関や近隣の住民の方々からの産科再開要望のお声をいただく中での再開、大変うれしく思います。ただ、現在も「コロナ専門病院」であることには変わりはありません。しかしそこは「コロナ専門病院」として培われた感染対策を活かし、皆様に信頼されるよう安全な産科診療を行っていきます。

現在のスタッフは康、中田、本久、沖、4 月から入職した保科の 5 名の診療体制です。2 年前のような元の状態に戻るまでは今しばらくかかると思いますが、地域の皆さまが安心して妊娠出産したいと思っていただけるよう、スタッフ一同頑張りたいと思います。

大阪市立十三市民病院 産婦人科 をどうぞよろしくお願いいたします。



左より 本久、沖、康(主任部長)、保科、中田(部長)

産婦人科 (午前) ※婦人科枠 にて診療	月	火	水	木	金
		康	交代制 (保科)	沖 (女医)	中田
予約制	母乳育児 外来	母乳育児 外来	母乳育児 外来	母乳育児 外来	母乳育児 外来
	助産師 外来	助産師 外来	助産師 外来	助産師 外来	助産師 外来

※他院での出産予定の方については、分娩予定日に関係なく妊婦健診での対応をさせていただきます。



『母乳育児相談室』・『助産師外来』のご紹介



母乳育児相談室

～お母さんの不安な気持ちが少しでも
楽になるように助産師がサポートします！～

当院は、2009年に「赤ちゃんにやさしい病院」として認定され、5年ごとの認定審査を受け継続しています。「赤ちゃんにやさしい病院」とは、ユニセフとWHOが作成した「母乳育児成功のための10カ条／母乳がうまくいくための10のステップ」に沿って母乳育児支援を行っている病院のことをいいます。

私たち助産師は、母乳育児支援を通して、母と子が豊かな母子関係を育み、子どもの心と身体の健やかな成長を願っています。「母乳のみで育てる」と言うだけでなく、それぞれのお母さんと赤ちゃんに合った方法で母乳育児を長く楽しく続けていけるように、卒乳までサポートをさせていただきます。当院で出産されていない方も、お気軽にご相談下さい。



赤ちゃんとお母さんの健康を守る
母乳育児のお手伝いは
私たち医療スタッフの仕事です

助産師外来

～助産師と一緒に素敵なマタニティライフを！～

当院には自律して助産業務ができる9人のアドバンス助産師がいます。助産師が主体的な立場で助産ケアを提供しています。助産師外来では、妊娠22週以降の正常な妊娠経過をたどる妊婦さんを対象に、産科医師と協力しながら妊婦健康診査、保健指導を行っています。



妊娠中は色々心配事が多くなりますが、妊婦さんとそのご家族が安心して出産に臨めるようにゆっくりと時間をとって対応しています。

「自分らしいお産」「より安全で自然なお産」を一緒に考え、可能な限り思いに沿った関わりをしていきたいと思っています。地域の皆様に、当院を安心してお産ができる施設として選んで頂けるように、スタッフ一同頑張りますので、よろしくお願いいたします。



地域医療連携室室長 挨拶

立春とは名ばかりでまだまだ寒い日が続いております。

地域の医療機関の皆様方におかれましては、当院のコロナ対応にご理解いただき、心より感謝申し上げます。

当院は、これまで新型コロナウイルス感染症の患者延べ1,700名を超える患者を受け入れ、治療にあたってきました。昨年11月30日には当院のコロナ入院患者がはじめて0名となり、しばらくは落ち着き、収束かと思いましたが、南アフリカや欧米で新たに「オミクロン株」が確認され、ほどなくして国内でも確認され、年末年始を挟み、急速に感染拡大し、入院患者も日に日に増加しております。みなさまも健康にはくれぐれもご留意ください。

さて、当院において一昨年は、突然のコロナ感染拡大の影響によりセミナー・イベントが開催できず、地域中核病院として発信が行うことができませんでした。しかし昨年はオンライン環境も整い、十三トピックセミナー、十三臨床談話会、虐待防止講演会など開催することができました。今年もまず下記セミナーを企画いたしましたので、ご参加お待ちしております。



室長 鮫島 百代

日時	イベント名	内容	演者	会場
2月17日 (木) 19:00~	第34回 十三 臨床談話会	『超高齢者心房細動に対する 抗凝固療法』	大阪市立十三市民病院 循環器内科部長 小松 龍士 先生	ZOOM
		『薬剤性消化管傷害の病態と対策』	大阪市立大学大学院医学研究科 先端 予防医療学 教授 渡邊 俊雄 先生	
2月24日 (木) 18:30~	癌診療連携 講演会	『コロナ禍における大腸癌診療』	大阪市立十三市民病院 外科部長 井上 透 先生	ハイブリッド 開催
		『乳癌診療の現状と連携について』	大阪市立大学医学部附属病院 乳腺・ 内分泌外科 講師 浅野 有香 先生	

虐待防止講演会



昨年11月、産科再開の準備の一環として、阪南市にあります笠松産婦人科小児科の笠松堅實先生をお招きし、「出産施設から始める虐待防止」をテーマにご講演をいただきました。より多くの方に聴いていただきたく、外部の方向けにWEB配信も行い、当日は200名を超える方の参加がありました。

講演では、データを細かく分析され、あらゆる角度から事例を交え、虐待についてとてもわかりやすく、また自施設での虐待防止への取り組みやサポートについてご紹介いただき、とても参考になり、充実した時間となりました。

